

米谷出張所だより

〈令和4年7月28日〉

米谷出張所は、岩手県境から分流施設上流までの北上川を管理しています。
ここでは、出張所管内での様々な活動をお知らせいたします。



浅水小の児童が乗船体験をしました

河川協力団体である「とよま北上川かっぱの会」協力の下、7月4日（月）に浅水小学校の4年生が船に乗って北上川で体験学習をしました。当日は、とよま船着場を出発し、脇谷洗堰の閘門（船通し水門）を通過するなど、北上川を身近に感じ楽しく学ぶことが出来ました。米谷出張所からは、参加した皆さんに河川構造物カードを配付しました。



説明を聞きます



脇谷水門



出発しま〜す！



脇谷閘門を潜ります



北上川、雄大です



通り抜けると旧北上川



分流施設とは…？

北上川からの流水を旧北上川に一定のバランスで分派させるための施設です。平常時は北上大堰で堰上げされた水が旧北上川に供給され、利水に資するとともに良好な河川環境の形成に貢献しています。洪水時は分派機能によって旧北上川の流量、水位を軽減し、江合川や迫川などの支川への逆流を緩和します。



脇波洗堰



脇谷洗堰

ありがとうございました！



河川愛護モニターとして従事いただいた大森敏雄さんが7月をもって退任されました。2年間、地域に密着した目線で積極的に河川の監視や異状の報告をしていただきました。長きにわたり貢献していただいたことに敬意を表し、米谷出張所長より感謝状をお渡ししました。





いざ！！というときのために、水害への備えをしましょう。



7月～9月は、北上川で洪水が心配される時期です。

令和3年は、22個の台風が発生し、そのうち12個が日本に接近、3個が本土に上陸しました。東北地方では、7月に発生した台風8号が宮城県石巻市に上陸しました。宮城県から上陸するのは統計史上初めてでした。8月には台風9号から変わった温帯低気圧によって、大雨がもたらされました。近年、雨の降り方は局地化・集中化し、全国どこでも同様の豪雨被害が発生してもおかしくありません。

そこで、いざという時に役立つ水害への備えを紹介します。

事前の備え

①避難場所・避難経路は事前に確認！！

- ※あなたが住んでいる地域で、発生が予想される浸水被害や土砂災害について知ることが大切。
- ※安全な避難を行うためには、避難場所・避難経路を事前に確認しておくことが大切。
- ※洪水ハザードマップなどを活用して、適切な避難方法を考えよう。なお、洪水ハザードマップは市町村のホームページなどから入手可能です。

[登米市のハザードマップは右記のwebサイトでご覧いただけます。]

<https://www.city.tome.miyagi.jp/somu-somu/kurashi/anzaen/bosai/hazardmap/map.html>

②非常時の持ち出し品は、事前に準備！！

- ※貴重品や衣類、非常用食品などを準備しておきましょう。
- ※懐中電灯やラジオの準備も大切です。

スマートフォン

川の防災情報スマホ

検索

<http://www.river.go.jp/s/>

インターネット

川の防災情報

検索

<http://www.river.go.jp/>



台風などが近づいたら...

③気象情報や河川情報に注意！！

- ※水害時の避難行動をとるためには、付近で流れる河川の水位の情報や雨の情報、気象予報などの把握が重要です。
- 河川の水位や雨の情報は、テレビ・ラジオ・インターネットなどから入手できます。

テレビ

河川の水位・雨量をテレビのデータ放送で見ることができます。

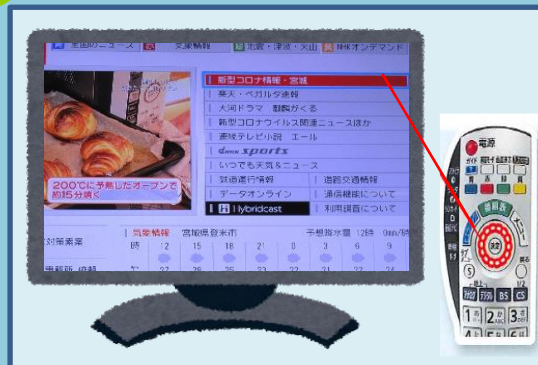
1



NHK総合に合わせ、リモコンの「dボタン」を押します。

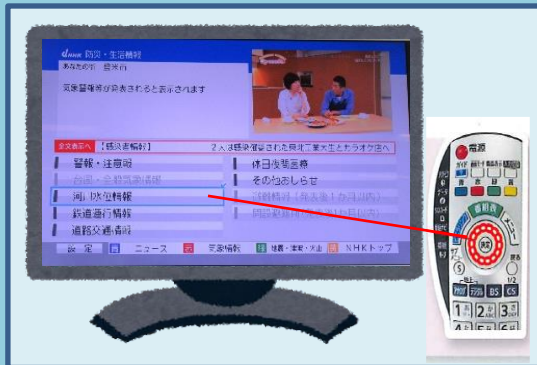
※dボタンの位置は、テレビのメーカーによって異なります。

2



データ放送画面の、「防災・生活情報・新型コロナ(宮城)」を選び、リモコンの決定ボタンを押します。

3



「河川水位情報」を選び、リモコンの決定ボタンを押します。

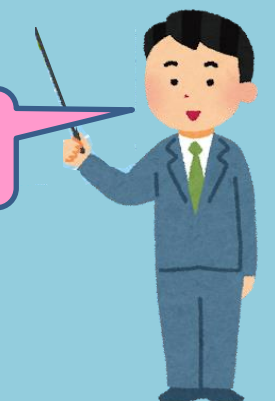
4



「注意や警戒が必要な基準水位に達した観測所」を表示します。

せせらぎに ほくも魚も すきどある 河川愛護月間

7月は、河川愛護月間です。



国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所 米谷出張所

〒987-0902 宮城県登米市東和町米谷字古館5-4 TEL 0220(42)2211 FAX 0220(42)2249

北上川下流河川事務所ホームページ URL : <http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/index.html>

